

アルテリア® 水和剤

農林水産省登録 第 24083 号

日本曹達株式会社農業化学品事業部普及部



1. はじめに

アルテリア水和剤は、食品添加物のフマル酸を有効成分とした芝用殺菌・殺藻剤です。

本剤は 2013 年から NR-29 水和剤の試験番号で（一社）日本植物防疫協会を通じて新農薬実用化試験及び（公財）日本植物調節剤研究協会を通じて新植物調節剤実用化試験を開始し、2018 年 6 月に農薬登録を取得しました。

販売は 2020 年 1 月から（株）ニッソーグリーンより開始いたしました。

本剤は、ゴルフ場のグリーンで芽数の減少や美観を損なう藻類と細菌病由来の難防除病害であるかさ枯病を防除するユニークなスペクトラムを有しています。

2. 有効成分と製剤

- 農林水産省登録：第 24083 号
- 有効成分：フマル酸 80.0%
- 性状：類白色水和性粉末
- 剤型：水和剤
- 有効期限：4 年
- 包装：500g × 12 袋
- 人畜毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指するという通称）
 - 皮膚刺激性（製品） 試験省略
 - 皮膚感作性（製品） なし（モルモット）
 - 急性経口毒性（製品） $LD_{50} > 2000$ mg/kg（ラット♀）
 - 急性経皮毒性（製品） 試験省略
 - 眼刺激性 重篤な損傷又は刺激性（pH2.0～3.0）
散布濃度である 250 倍希

積は眼刺激性なし

（GHS 区分外）（ウサギ）

■水産動植物への影響

コイ（製品）	$LC_{50} = 42.3$ mg/L (96hr)
オオミジンコ（製品）	$EC_{50} = 19.8$ mg/L (48hr)
藻類（製品）	$ErC_{50} = 44.9$ mg/L (72hr)、 $NOECr = 30$ mg/L (72hr)

■有用生物に対する影響

蚕（原体）	給与開始 4 日後までに死亡及び苦悶個体は認められず
ミツバチ（原体）	急性接触毒性（原体） $LD_{50}(48hr) > 110\mu g$ 原体 / 頭 急性経口毒性「当該農薬の有効成分がすでに食品等において一般に広く利用されており安全であることが公知である場合」に該当するため試験省略

影響が認められなかった他の有用生物・天敵（原体）
キイロタマゴバチ、タイリクヒメハナカメムシ、
ウツキコモリグモ

3. 特長

- ゴルフ場のグリーン等に発生する細菌性病害（かさ枯病）及び藻類に高い効果を示します。
- かさ枯病は予防散布よりも、発生初期に散布することにより治療効果が期待できます。
- 藻類には発生前・後とも高い効果を示します。
- 水に溶け難いフマル酸を散布できるように製剤

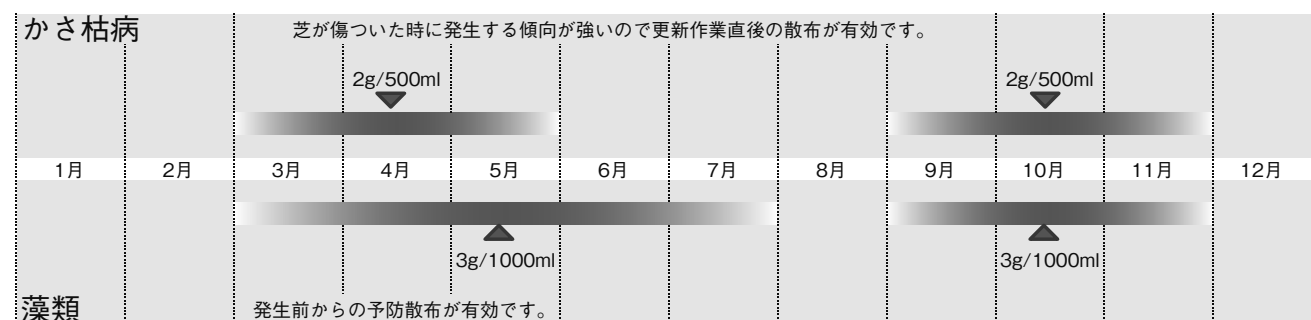
化しました。

●抵抗性は確認されていません。

適用病害と使用方法（2020 年 6 月現在の登録内容）

作物名	適用病害名	使用時期	使用量（/m ² ）		総使用回数		使用方法
			薬量	希釈水量	本剤	フマル酸	
西洋芝 （ベントグラス）	かさ枯病	発病初期	2g	500ml	10 回	10 回	散布
	藻類	芝生育期 （藻類発生初期）	2 ～ 3g	1000ml			

4. 推奨される使用方法



5. おわりに

本剤の特徴をご理解いただき、芝管理にご利用いただければ幸いに存じます。

最後になりましたが、本剤の開発にご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げますとともに、本剤の使用に関しまして、引き続きご指導を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。